

2010年12月期 第1四半期決算説明会



ヤマハ発動機株式会社
2010年5月12日

本日も説明する内容

2010年12月期 第1四半期決算

- 概要説明 取締役 上席執行役員 篠崎 幸造
- 事業別説明 財務部長 大村 学

●業績見通しについて

この説明資料内で述べられているヤマハ発動機株式会社の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が合理的と判断したもので、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は、様々な要因の変化により大きく異なることがありますことをご承知おき下さい。実際の業績に影響を及ぼす可能性がある要因には、主要市場における経済状況及び製品需要の変動、為替相場の変動などが含まれます。

2010年12月期 第1四半期決算 概要説明

取締役
上席執行役員 **篠崎 幸造**

売上高・利益【10年予想】



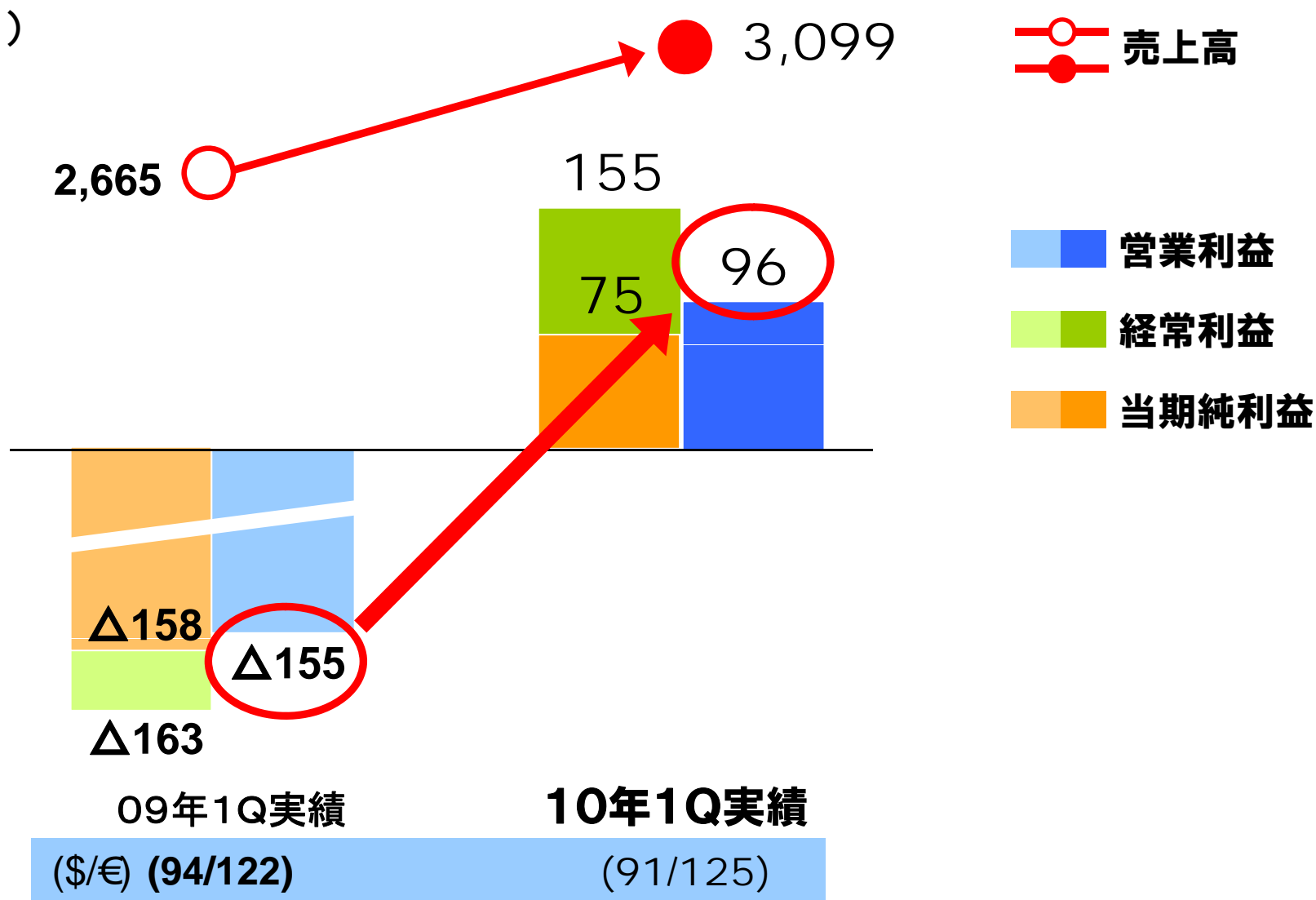
2/12発表

(億円)

	2010年予想	
	上期	年間
売上高	6,250	12,500
営業利益	20	100
経常利益	20	100
当期純利益	△25	0
換算レート (US\$/€)	\$ 88円 €128円	

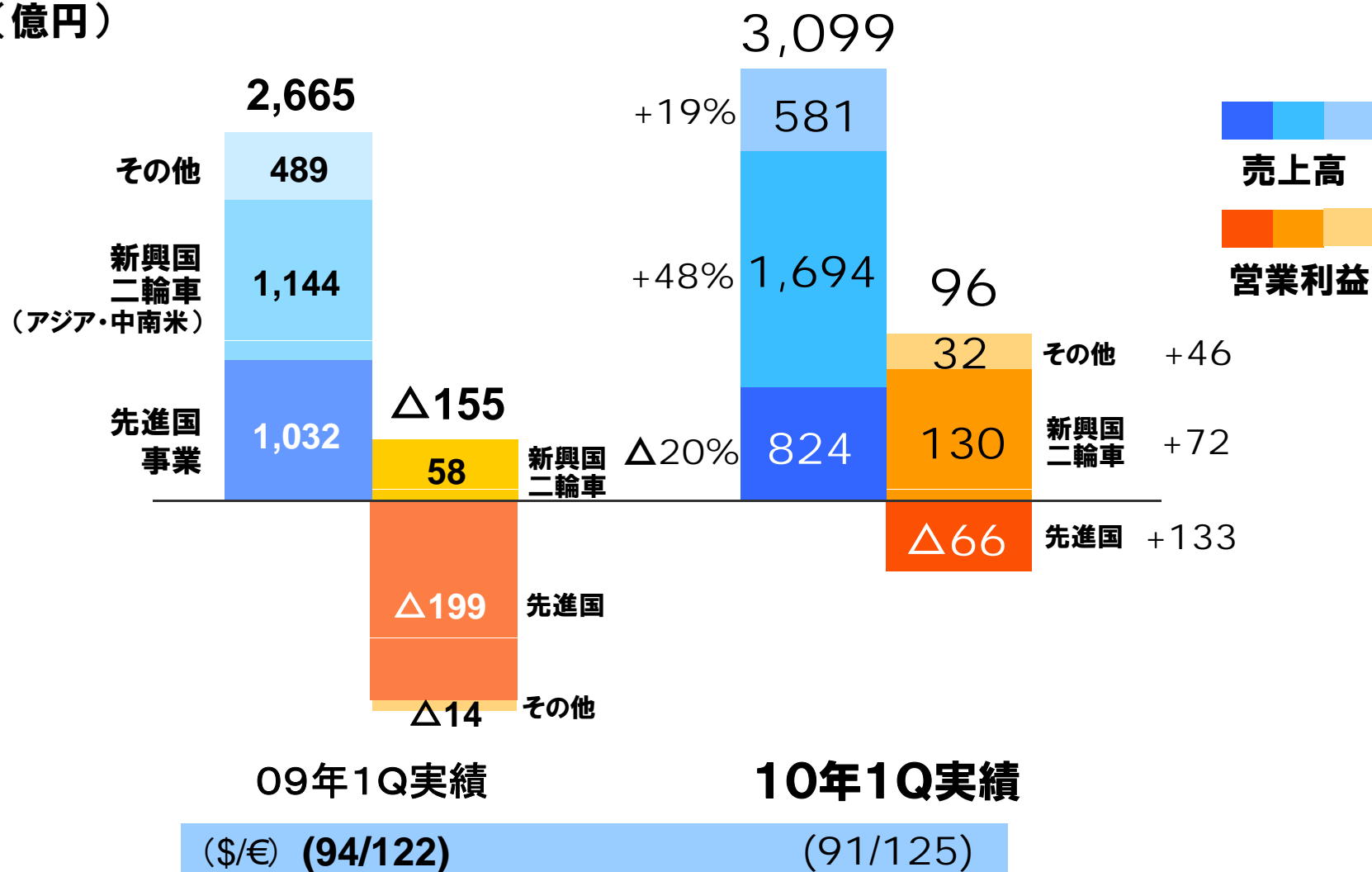
アジア二輪販売増、構造改革効果により利益黒字化

(億円)



新興国二輪車増収増益、先進国構造改革効果により赤字縮小

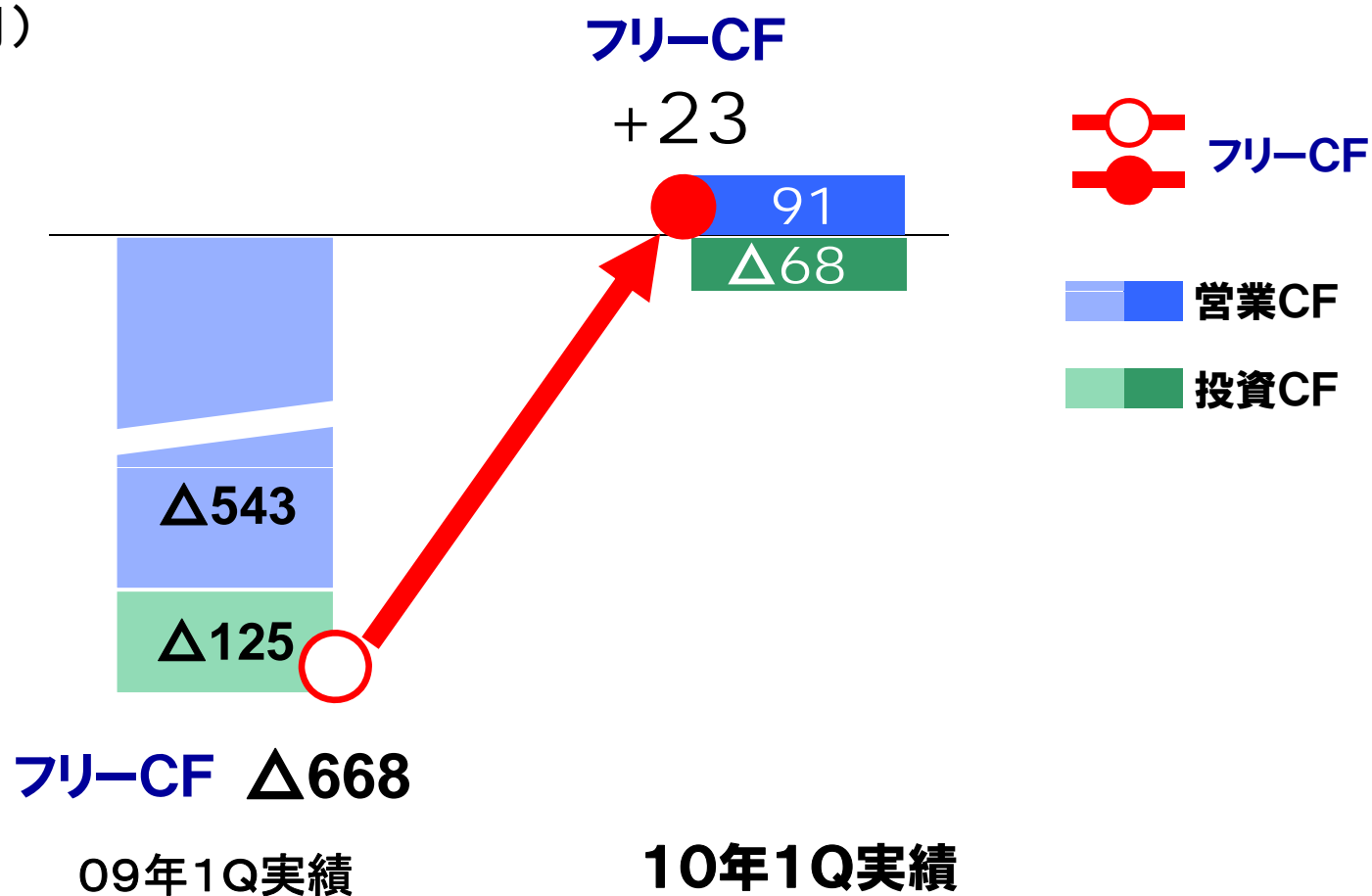
(億円)



※ 先進国事業：日米欧向二輪車・ATV(四輪バギー)・船外機・ウォータービークル・スノーモビル事業、その他：先進国、新興国二輪車以外の事業

利益改善、運転資金削減により、フリーキャッシュフロー 黒字継続

(億円)



将来成長シナリオ実現に向けた開発投資加速、財務基盤の強化

6,325万株の新規株式発行、746億円調達

開発費
(3ヶ年計)

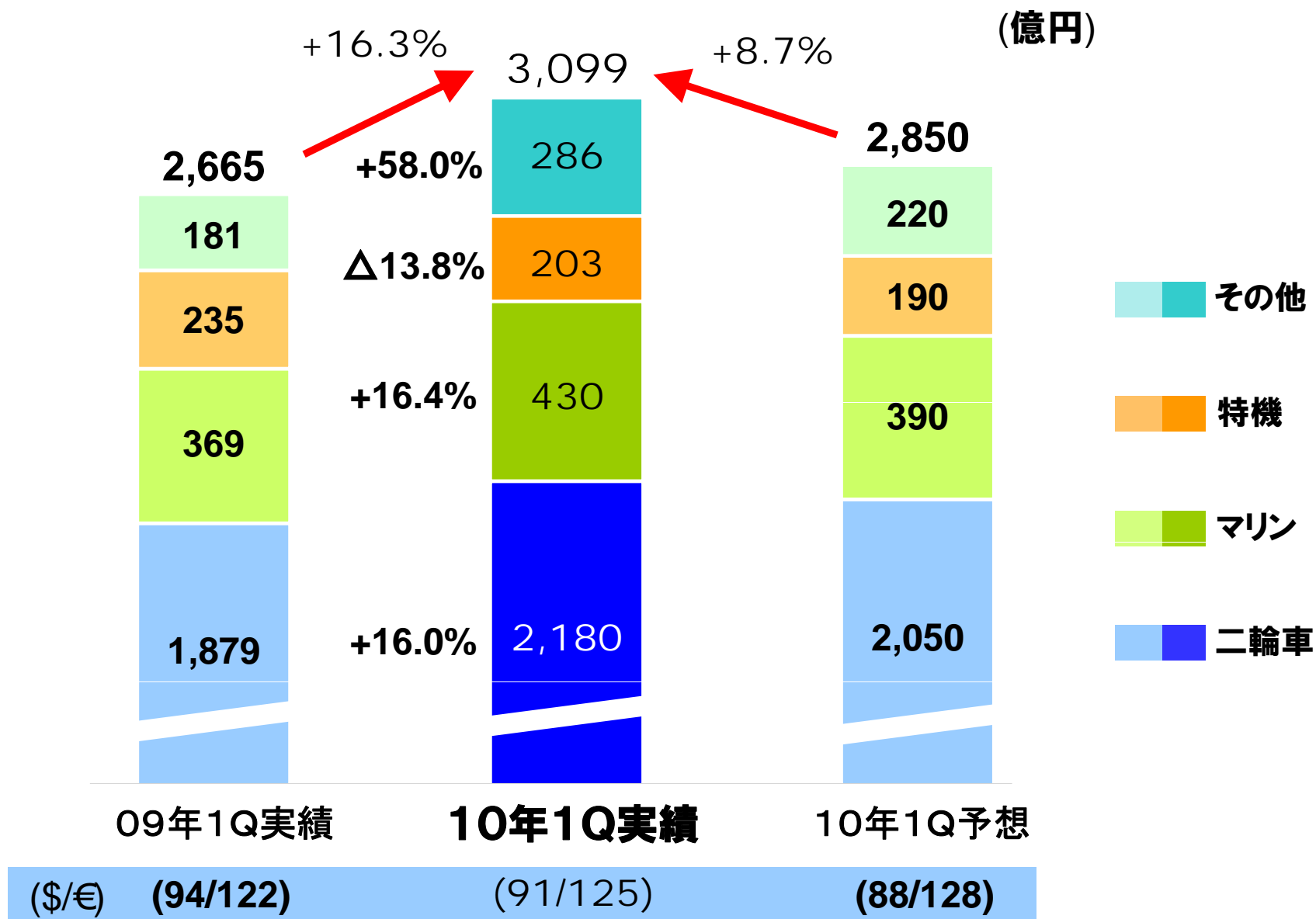
<p>1. 新興国低価格 モデル投入</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● インド・中国市場への低価格モデル投入 ● 新興国モデルの原価低減活動 ● 低価格モデル比率60% (2012年目標) 	<p>193億円</p>
<p>2. アセアン二輪車</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● FI化による商品力+収益力の両立 	<p>347億円</p>
<p>3. 次世代環境 対応エンジン</p>	<p>2015年目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 二輪車：燃費50%向上 ● 船外機：燃費30%向上 	<p>80億円</p>
<p>4. スマートパワー</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 技術強化による電動商品投入と事業拡大 	<p>80億円</p>

※ スマートパワー：電動車両を基軸とする新しいモビリティを追求した新動力源

2010年12月期
第1四半期決算 事業別説明

財務部長 大村 学

事業セグメント別売上高【1Q】



販売台数・売上高 <二輪車>【1Q】

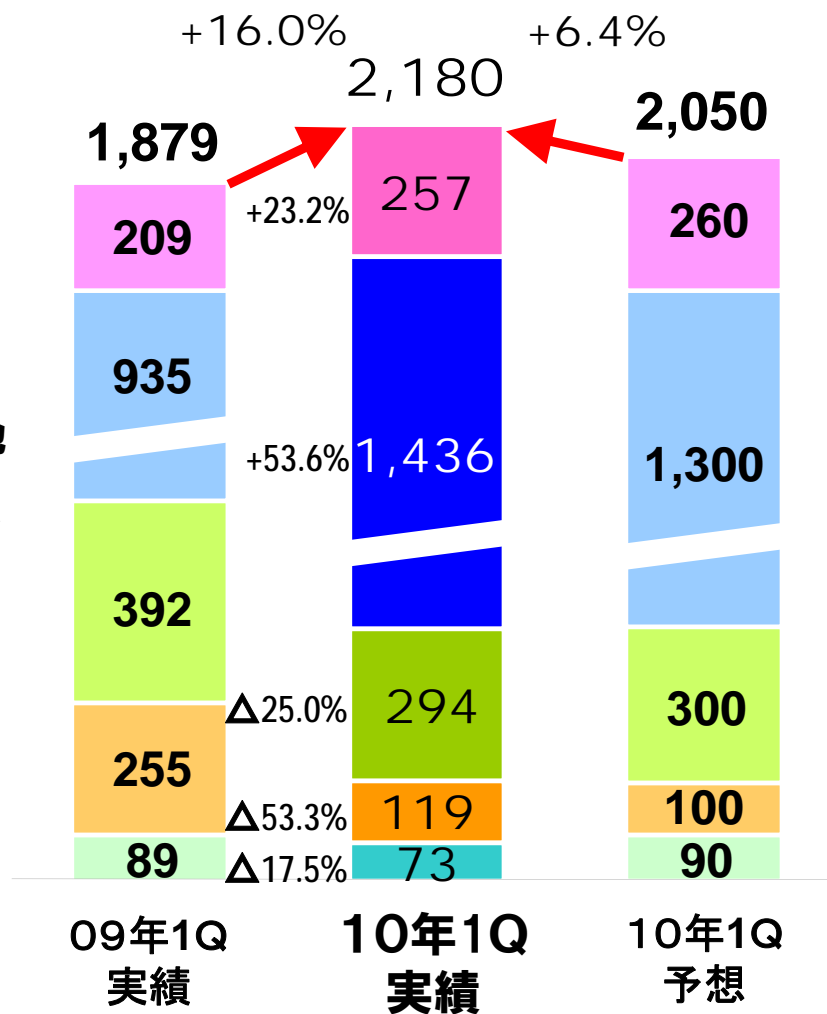
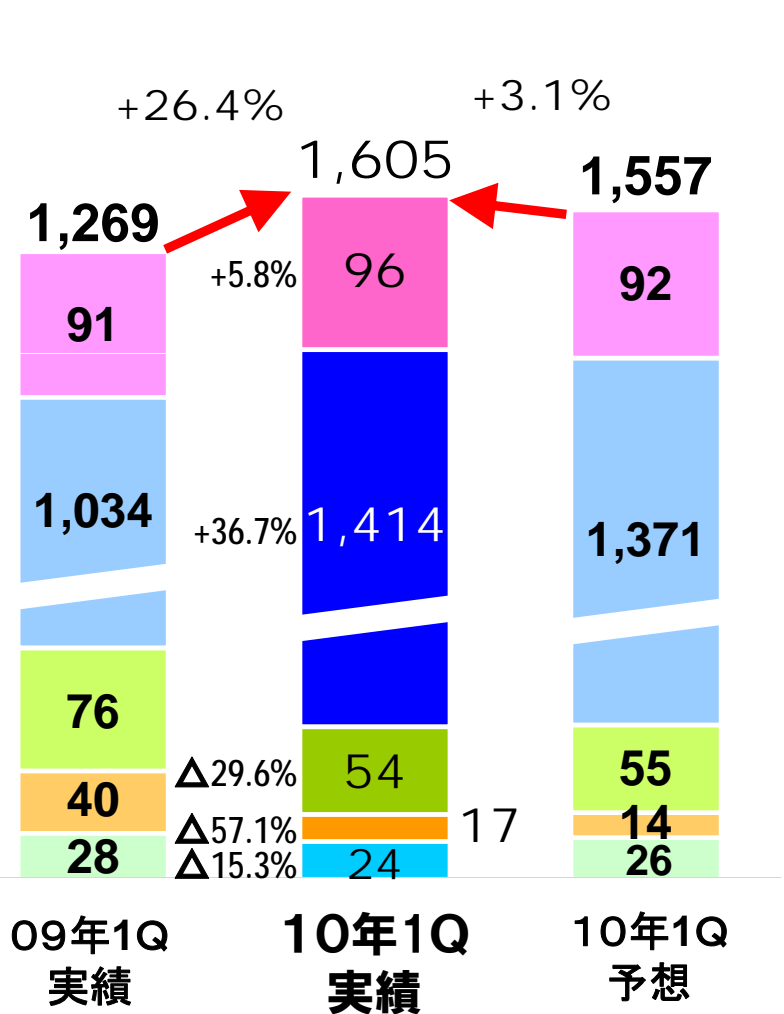


販売台数

(千台)

売上高

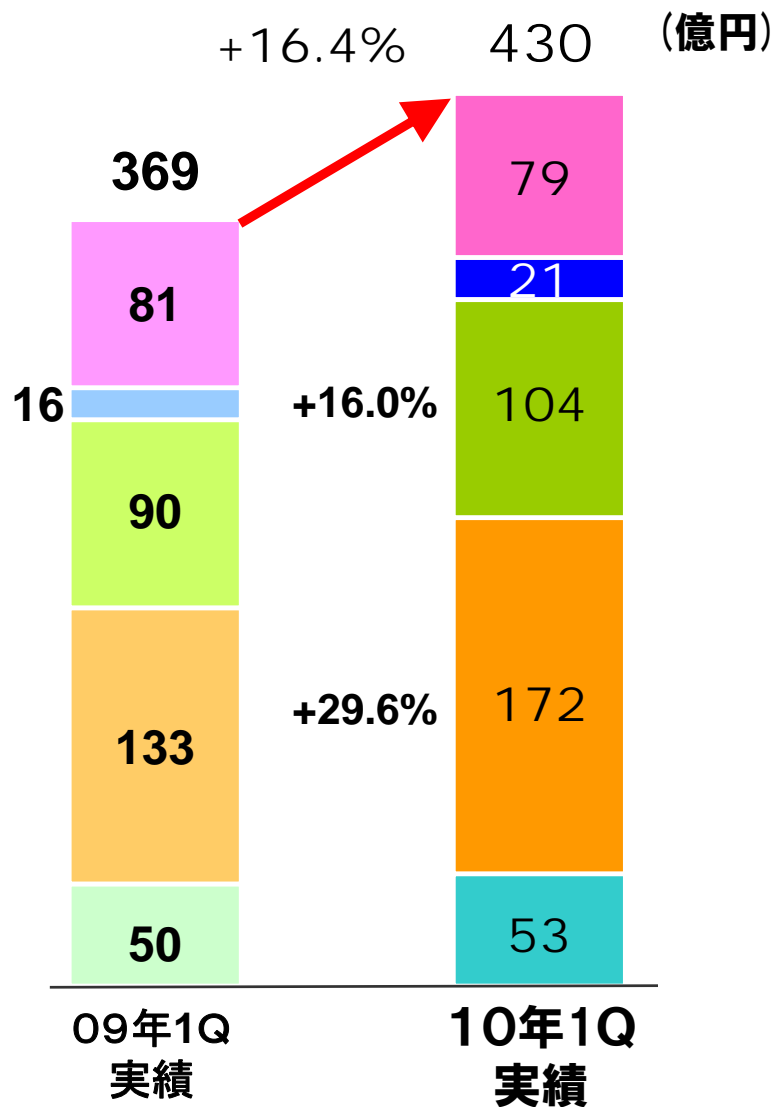
(億円)



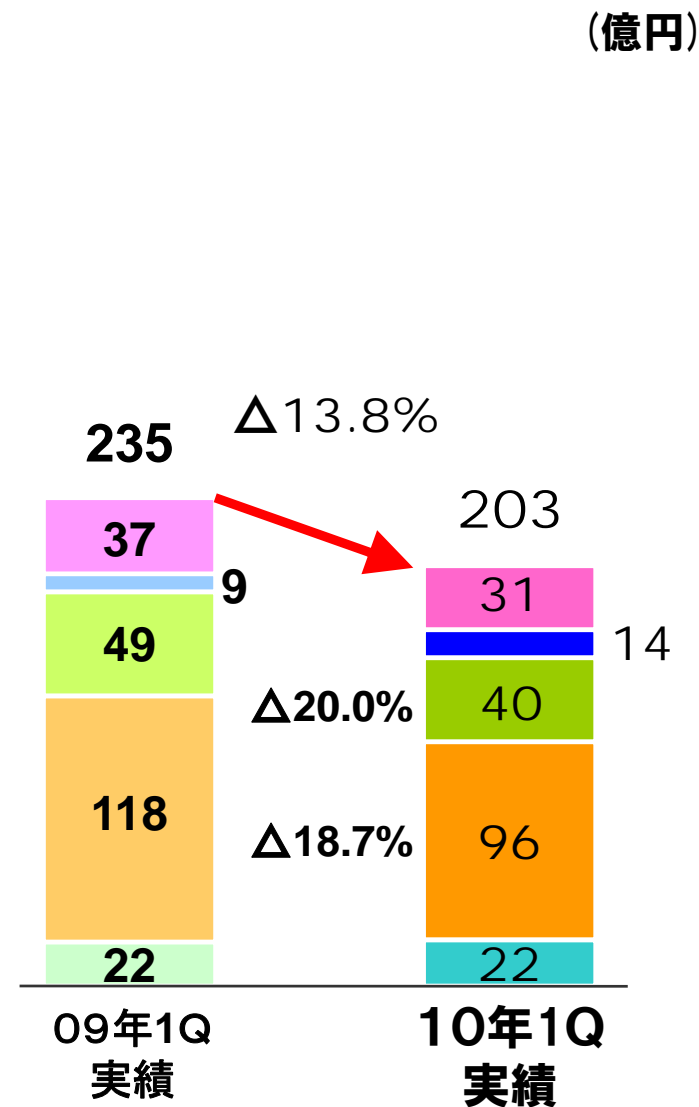
売上高 <マリン・特機>【1Q】



マリン



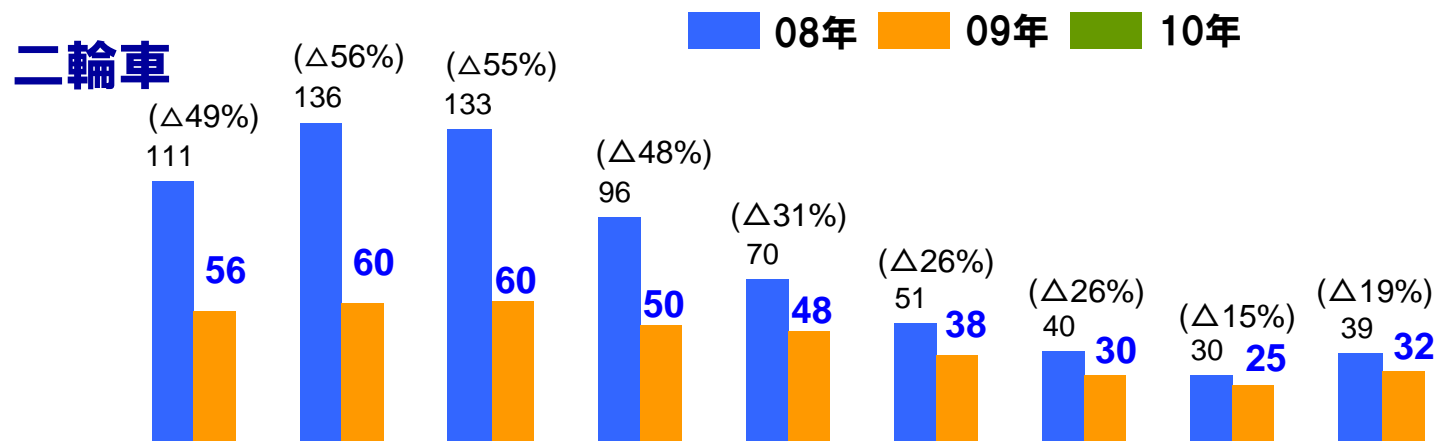
特機



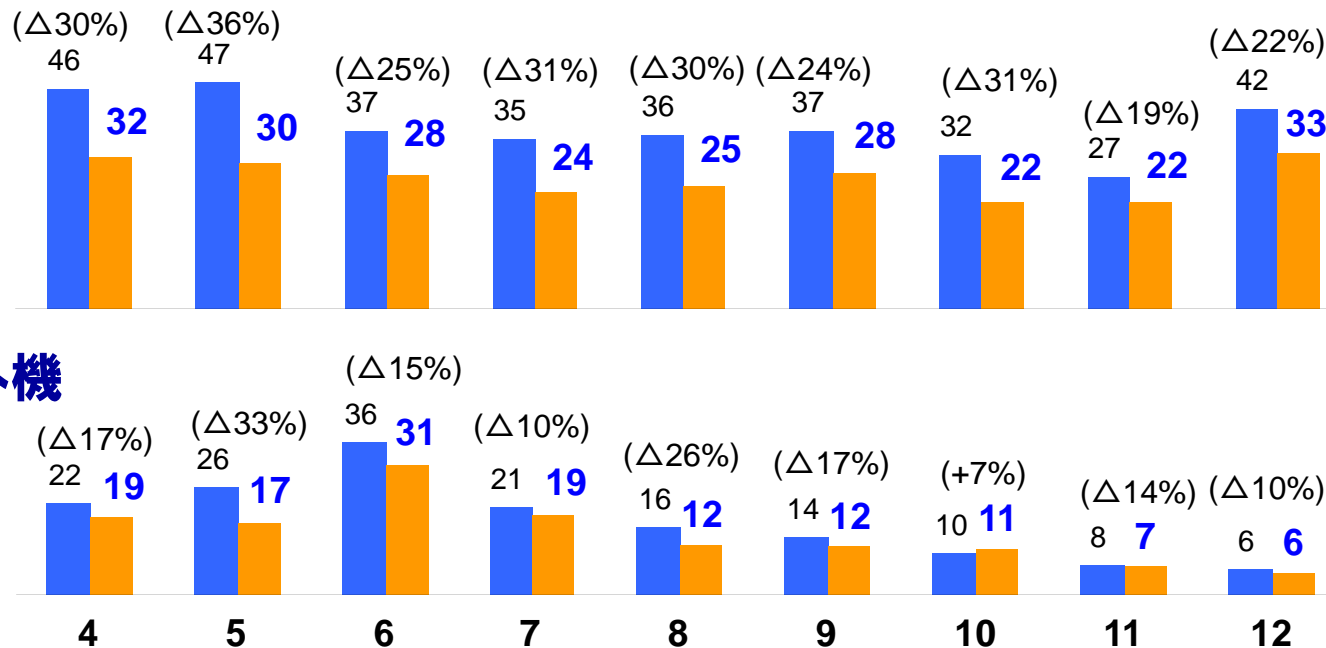
米国主要商品 月別総需要推移



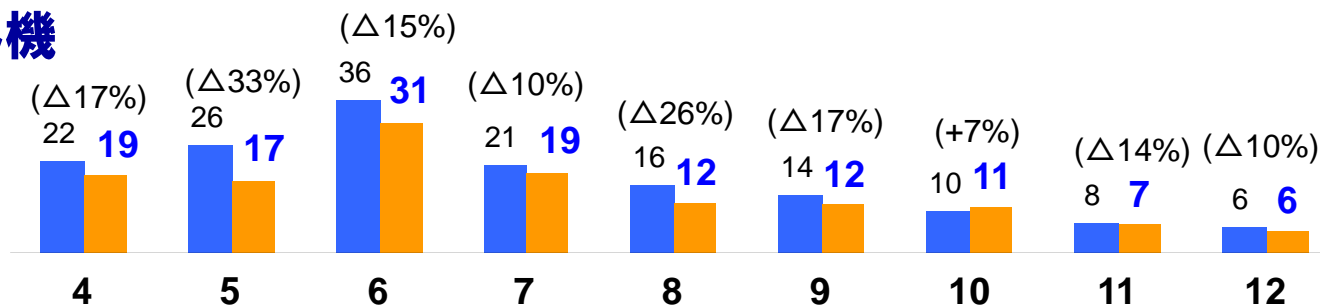
(千台)



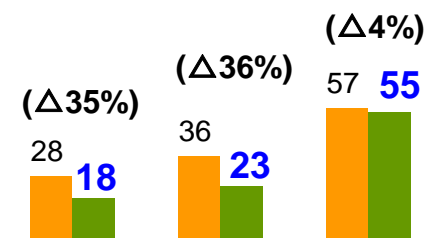
ATV (SSV除く)



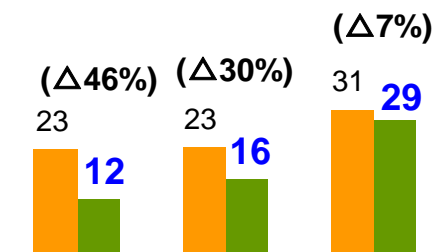
船外機



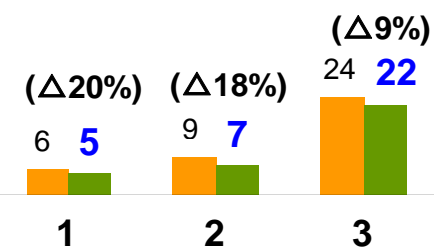
1-3月累計 $\Delta 20\%$



1-3月累計 $\Delta 25\%$

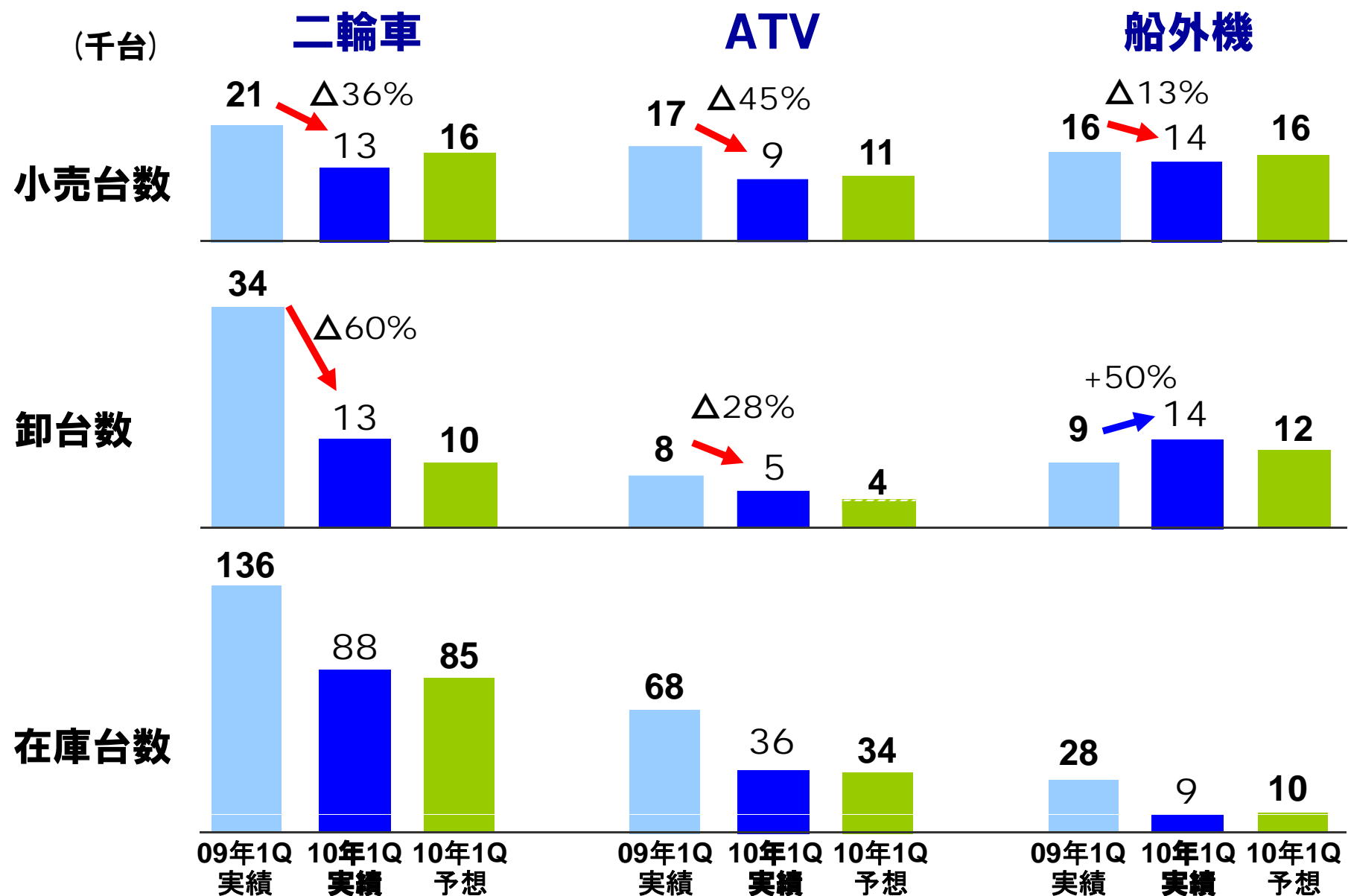


1-3月累計 $\Delta 13\%$



※ATV: 四輪バギー、SSV: サイド・バイ・サイド・ビークル

米国主要商品 小売・卸・在庫状況【1Q】

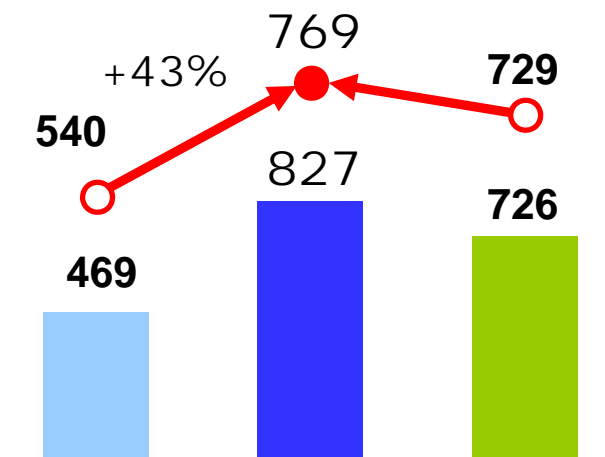


※ATV: 四輪バギー 注) 二輪車・ATV: 流通在庫(卸+ディーラー)、船外機: 卸在庫

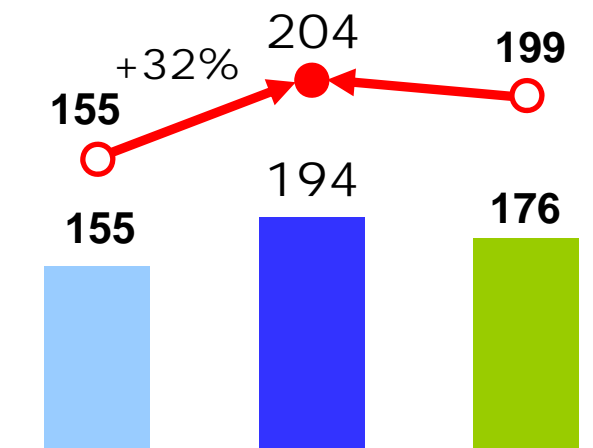
アジア・中南米主要国 販売状況【1Q】



インドネシア (YIMM)



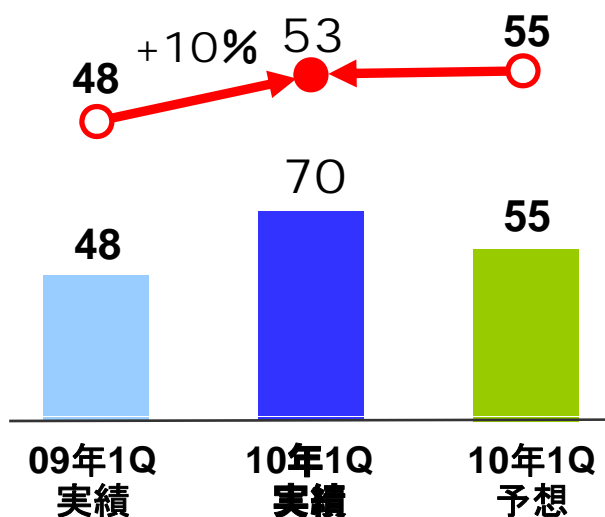
ベトナム (YMVN)



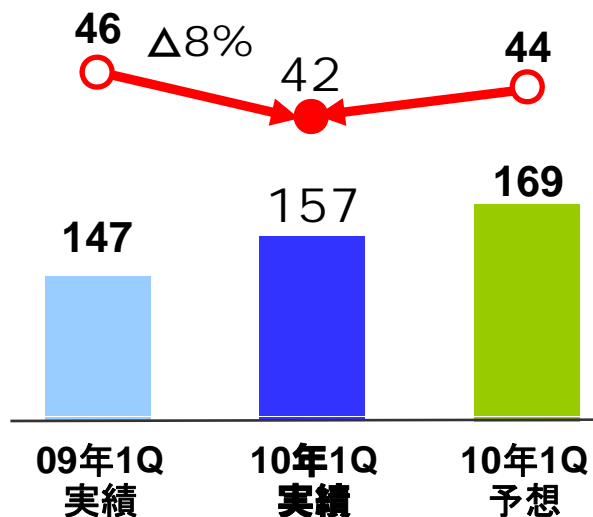
○ 売上台数 (千台)

■ 売上高 (億円)

インド (IYM)



ブラジル (YMDB)



注) 売上台数:国内販売台数のみ。売上高:輸出売上含む

インドネシア 販売状況【1Q】



V-ixion
《10.1月発売》



Mio Soul



Jupiter Z
《09.11月発売》



Vega-ZR

(千台)

伸長率

市場全体 +36%
(ヤマハ) (Y:+43%)

ヤマハ
769
(シェア:46%)

市場全体
1,659
《カテゴリーシェア》

市場全体
1,218
ヤマハ
540
(シェア:44%)

△3%
(Y:+5%)

56(50%)

113
《7%》

+56%
(Y:+50%)

360
(53%)

676
《41%》

その他 117 《10%》
51 (43%)

+27%
(Y:+73%)

232
(49%)

479
《29%》

オート
マチック 434 《36%》
240 (55%)

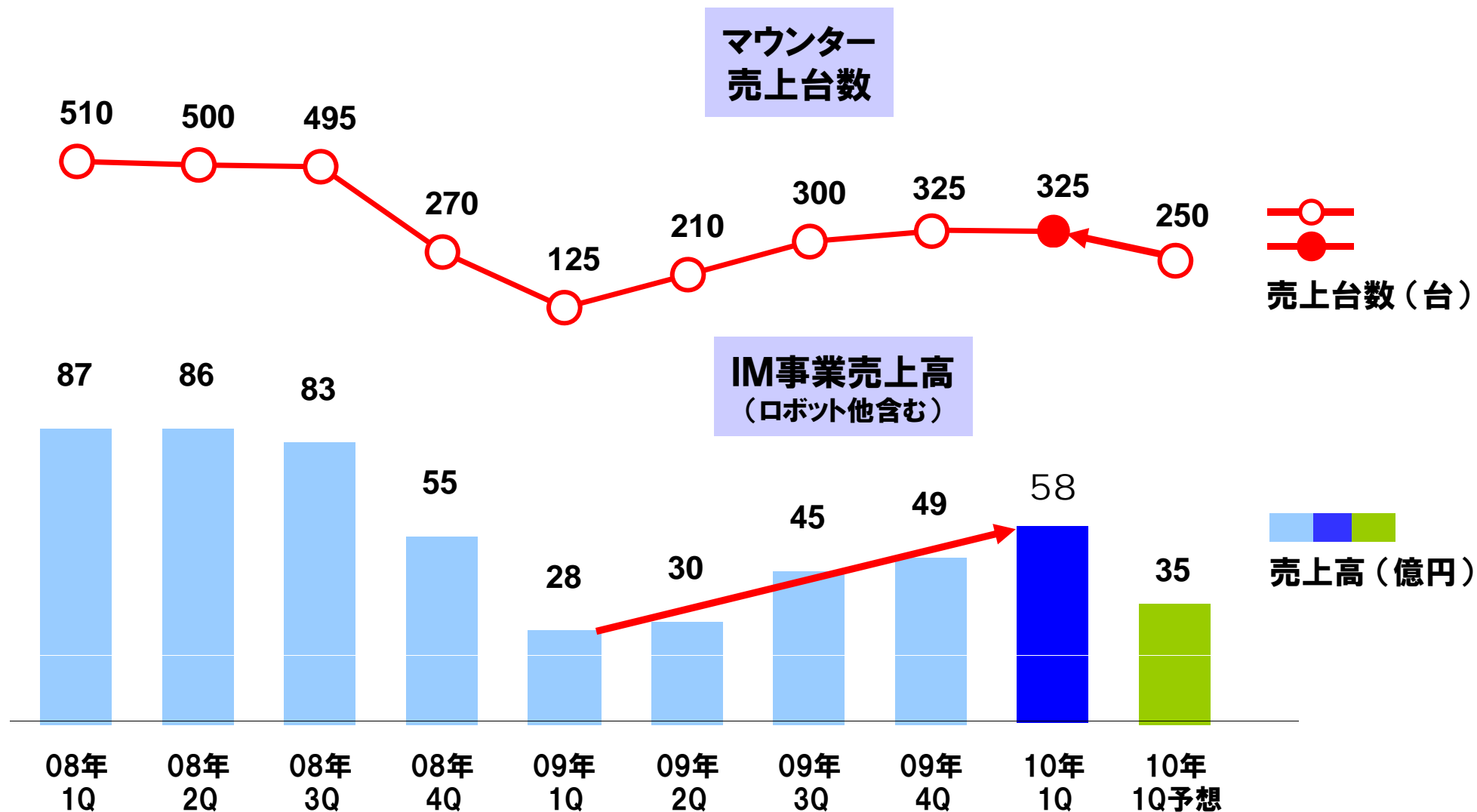
モペッド
(標準価格) 376 《31%》
135 (36%)

モペッド
(普及価格) 292 《24%》
115 (39%)

09年1Q実績

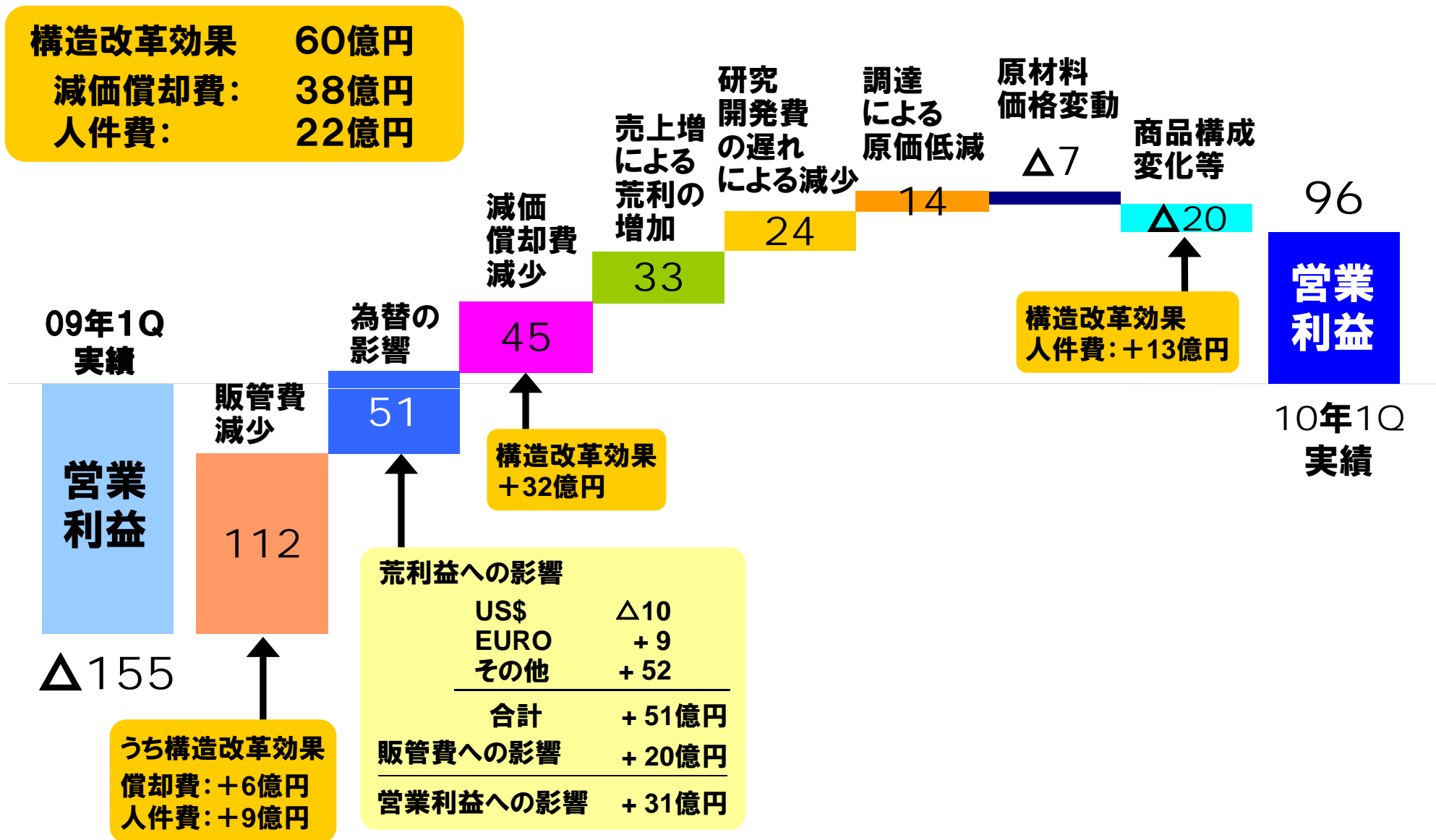
10年1Q実績

注) 市場全体: AISI公表卸台数、ヤマハ実績: 卸台数



※ IM:産業用ロボット(表面実装機含む) 注) マウンター売上台数には、周辺機器(印刷機など)含む

営業利益変化要因（対前年）【1Q】

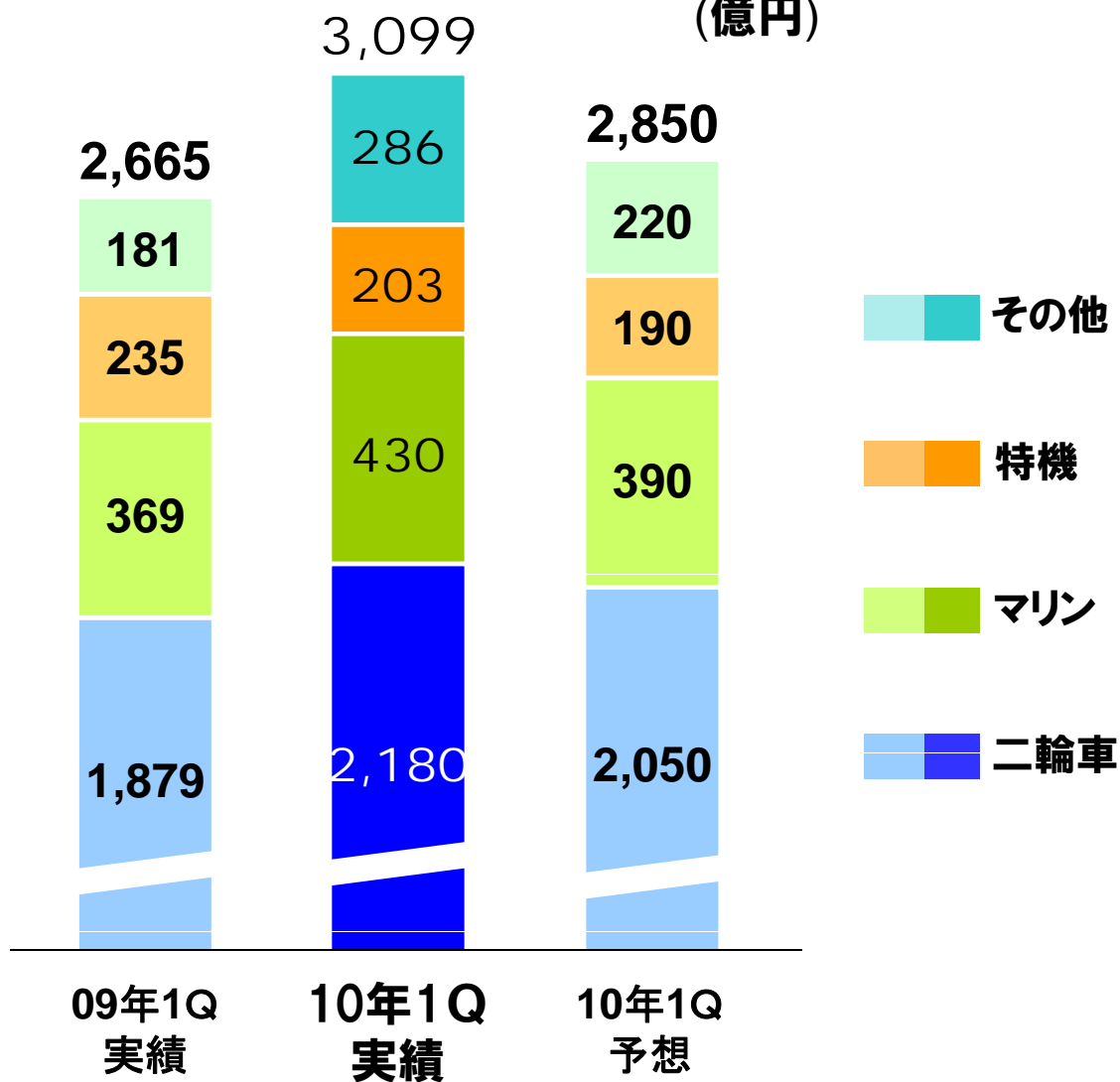


事業セグメント別営業利益【1Q】



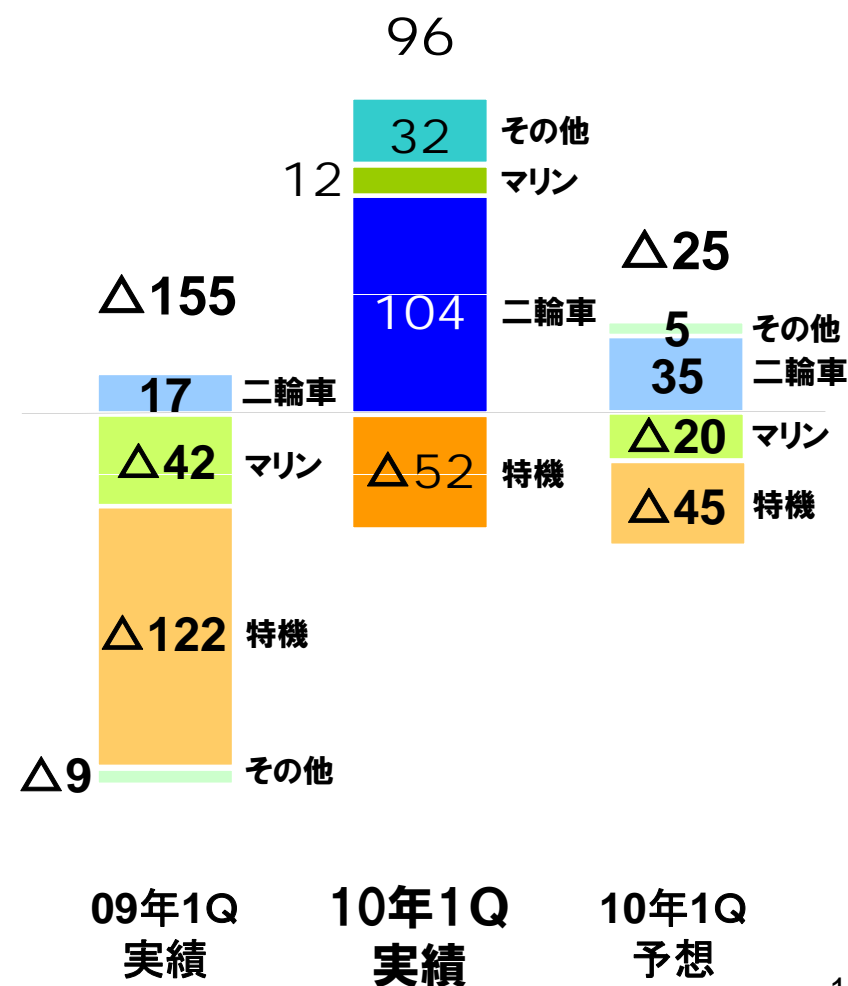
売上高

(億円)



営業利益

(億円)





参考資料

- 公募増資：概要
- 売上高・利益【1Q】
- 事業セグメント別売上高・営業利益【1Q】
- 米国・欧州主要商品 在庫推移
- 為替の影響（対前年）

- 将来成長シナリオ実現に向けた開発投資加速、財務基盤強化
- 6,325万株の新規株式発行、746億円調達

発行済株式総数の推移

(1) 2010年3月末	2億8,651万株
(2) 公募増資による増加	5,500万株
(3) 第三者割当増資による増加	825万株
(4) 2010年5月12日現在	3億4,976万株

公募による新株式発行(一般募集)

(1) 発行株式数	5,500万株
(2) 発行価格	1株につき 1,231円
(3) 払込金額	1株につき 1,180.20円
(4) 払込金額の総額	649億円

第三者割当による新株式発行(オーバーアロットメントによる売出し)

(1) 発行株式数	825万株
(2) 払込金額	1株につき 1,180.20円
(3) 払込金額の総額	97億円

売上高・利益【1Q】



(億円)

	09年1Q 実績	10年1Q 予想	10年1Q 実績	対前年	対予想
売上高	2,665	2,850	3,099	+434 (+16.3%)	+249 (+8.7%)
営業利益	△155	△25	96	+251	+121
経常利益	△163	△25	155	+318	+180
当期純利益	△158	△45	75	+233	+120
換算レート (US\$/€)	\$94円 €122円	\$ 88円 €128円	\$ 91円 €125円		

事業セグメント別売上高・営業利益【1Q】



売上高(億円)

	09年1Q 実績	10年1Q 予想	10年1Q 実績	対前年	対予想
二輪車	1,879	2,050	2,180	16.0%	6.4%
マリン	369	390	430	16.4%	10.2%
特機	235	190	203	△13.8%	6.7%
その他	181	220	286	58.0%	30.1%
合計	2,665	2,850	3,099	16.3%	8.7%

営業利益(億円)

二輪車	17	35	104	496.5%	196.0%
マリン	△42	△20	12	—	—
特機	△122	△45	△52	—	—
その他	△9	5	32	—	542.6%
合計	△155	△25	96	—	—

営業利益率(%)

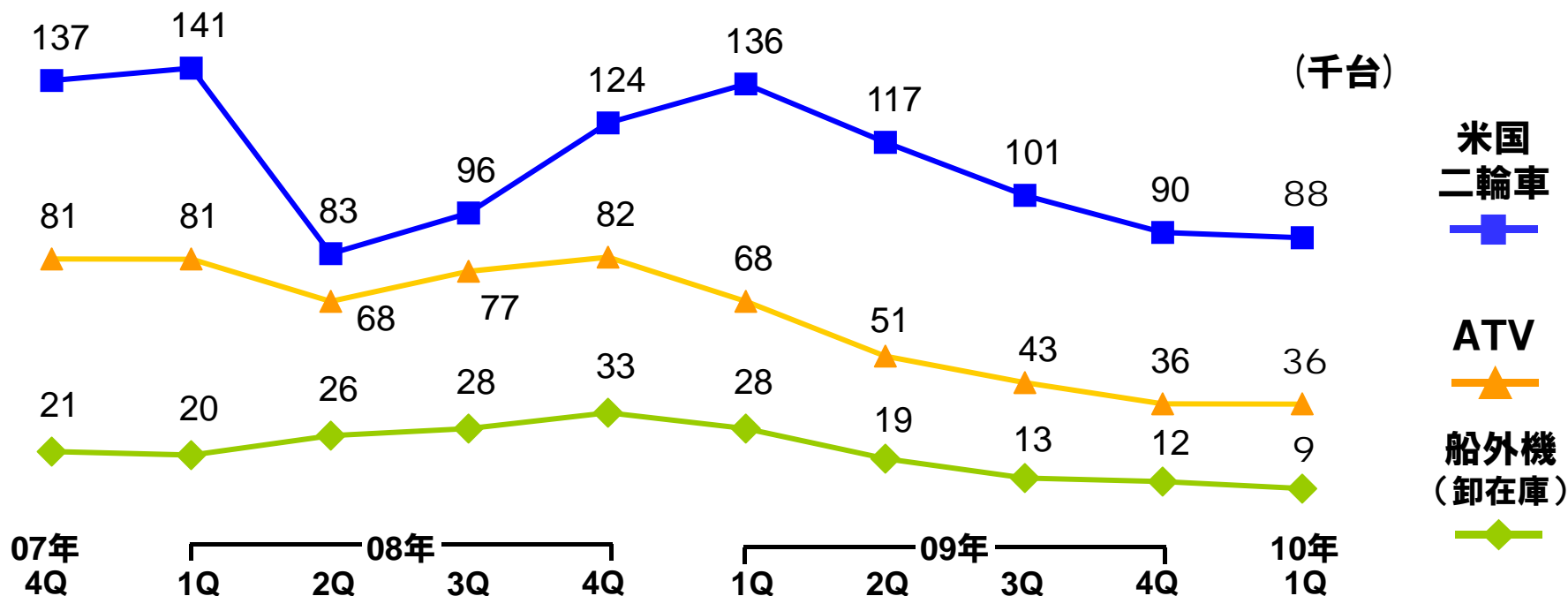
二輪車	0.9%	1.7%	4.8%	3.8%	3.0%
マリン	△11.5%	△5.1%	2.8%	14.3%	7.9%
特機	△51.6%	△23.7%	△25.5%	26.2%	△1.8%
その他	△4.8%	2.3%	11.2%	16.1%	9.0%
合計	△5.8%	△0.9%	3.1%	8.9%	4.0%

(参考) 二輪車+ATV

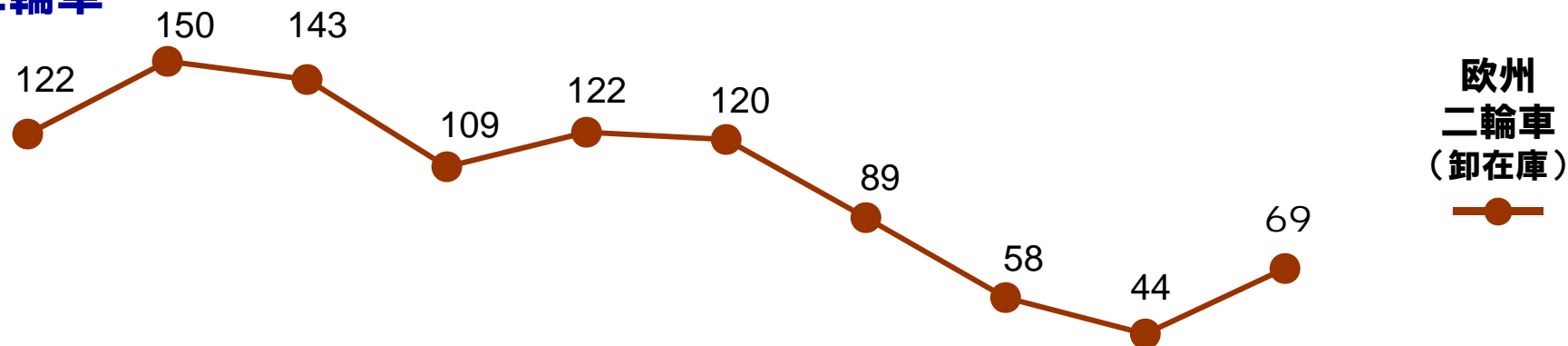
売上高	1,986	2,150	2,269	14.3%	5.6%
営業利益	△104	△20	59	—	—
営業利益率	△5.2%	△0.9%	2.6%	7.8%	3.5%

※ATV: 四輪バギー

米国主要商品



欧州二輪車



※ATV: 四輪バギー

為替影響（対前年）【1Q】



	US\$	EURO	その他	合計
売上レート				
①売上レート差異（荒利益）	△8億円	7億円	9億円	7億円
※売上・買取レート差異（営業外）	△1億円	13億円	△1億円	12億円
実質影響額（買取レート）	△9億円	20億円	8億円	19億円
PL換算レート				
09年1Q実績レート	94円	122円	-	-
10年1Q実績レート	91円	125円	-	-
②PL換算レート差異（荒利益）	△2億円	2億円	43億円	44億円
①+②荒利益への影響額合計	△10億円	9億円	52億円	51億円

1円の変動が
与える影響額

US\$ 4億円
EURO 2億円

販管費の換算影響	△20億円
営業利益への影響額	31億円
経常利益影響額	43億円

注) ①外貨建売上計上レートの前年同期差異による荒利益に与える影響額

②外貨建個別財務諸表を連結する時の円換算レートの前年同期差異による荒利益に与える影響額

※外貨建売上計上レートと買取レートの差額の前年同期差異による営業外に与える影響額

【ご案内】

当社ウェブサイトのIR情報も是非ご覧下さい。

ヤマハ発動機ウェブサイト <http://www.yamaha-motor.co.jp>

ヤマハ発動機ウェブサイト <http://www.yamaha-motor.co.jp/global/>
(英語版)

IR情報 <http://www.yamaha-motor.co.jp/profile/ir/>

決算説明会資料 <http://www.yamaha-motor.co.jp/profile/ir/explanation/>
ファクトブックやアニュアルレポート <http://www.yamaha-motor.co.jp/profile/ir/material/>
個人投資家向け情報 <http://www.yamaha-motor.co.jp/profile/ir/individual/>

IR情報 英語版 <http://www.yamaha-motor.co.jp/global/ir/>